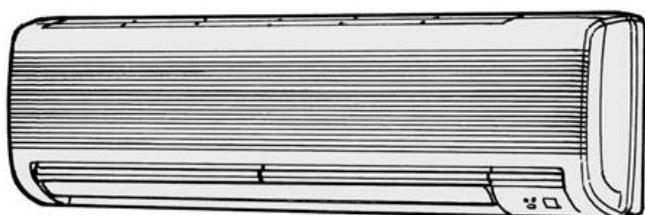




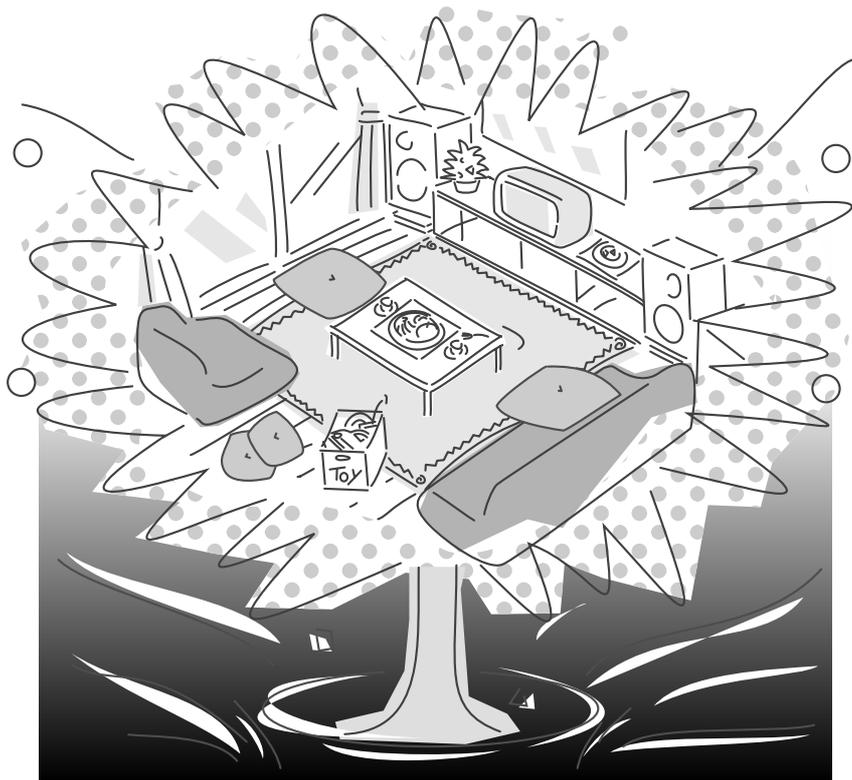
インバータ

ビーバーエアコン 冷暖房兼用形

取扱説明書



SKM22ME2



お使いになる前に

- 安全のために必ず守ること ……2
- 各部のなまえとはたらき ……4
- 運転前の準備 ……6
- 応急運転 ……7

お好み運転

- 簡単運転(冷房・ドライ・暖房) ……8
- ドライ調節 ……9
- 風速・風向の調節 ……10
- 冷房涼感省エネ運転 ……11
- タイマー運転(切・入タイマー) ……12
- 室内機切換 ……13
- マルチエアコンの取扱い ……14

お手入れ・困ったときに

- 防カビフィルターの取外し、取付 ……16
- お手入れ ……17
- 長期間で使用にならないとき ……18
- 故障かな?と思ったら ……19
- もう一度お確かめください ……20
- 設置・点検・移設 ……21
- サービスと保証 ……22
- お客様ご相談窓口のご案内 ……22
- 仕様 ……24

このたびは三菱重工ビーバーエアコンをお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

■ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書とともに大切に保管してください。万一ご使用中にわからないことや、故障が生じたとき、きっとお役に立ちます。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、右の表示で区分して説明しています。

警告

異常時(こげ臭いなど)は運転を停止してブレーカーを切る

異常のまま運転を続けると火災・故障などの原因になります。



ブレーカーを切る

お客さま自身で据付け・修理・移設はしない

不備があると、火災・感電・室内機の落下によるケガ・水漏れの原因になります。



据付け・修理・移設禁止

コード類は傷つけたり、加工しない

重いものを載せたり、加熱したり、加工したり、束ねたりすると破損して火災・感電の原因になります。



傷つけ禁止

長時間直接お肌に冷風をあてない

体調悪化や健康を損なう原因になります。



禁止

吸込口・吹出口に指や棒などを入れない

ファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。



禁止

エアコンが冷えない・暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつと考えられますのでお買上げ販売店にご相談ください。冷媒の追加を伴う修理の場合は修理内容をサービスマンに確認してください。



サービスマンに確認する

エアコンに使用されている冷媒そのものは安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。



サービスマンに確認する

ぬれた手でスイッチを操作しない

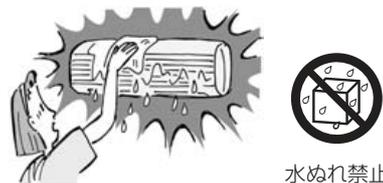
感電の原因になります。



ぬれ手禁止

エアコンを水洗いしたり、水の入った容器を載せたりしない

室内機内部に水が浸入して絶縁不良になり、感電・発火の原因になります。



水ぬれ禁止

直接風があたる所に動植物を置かない

動植物に悪影響をおよぼす原因になります。



設置禁止

直接風のアたる所に燃焼器具を置かない

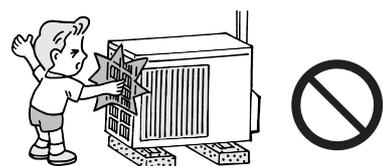
不完全燃焼の原因になります。



設置禁止

室外機の吸込口やアルミフィンにさわらない

ケガの原因になります。



禁止

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■“図記号”の意味は次のとおりです。



禁止



ぬれ手禁止



水ぬれ禁止



指示を守る



アース線接続

注意

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きかけない

火災・変形の原因になります。



使用禁止

室外機の上に乗ったり、物を載せたりしない

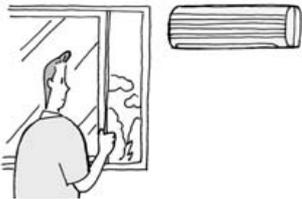
落下・転倒によるケガの原因になります。



禁止

燃焼器具と一緒に使うときは、こまめに換気する

酸素不足の原因になります。



換気

据付台などが傷んだ状態で放置しない

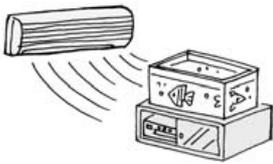
室外機が落下・転倒し、ケガの原因になります。



放置禁止

精密機器・食品・動植物・美術品の保存などに使用しない

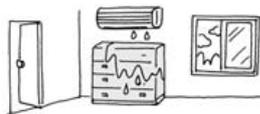
品質低下または動植物への害の原因になります。



使用禁止

窓や戸の開けっぱなしなど高温（湿度80%以上）で長時間運転はしない

室内機に露がつき、滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になります。



運転禁止

乾電池を充電・分解したり、火の中に投入しない

液漏れ・破裂・発火の原因になります。



禁止

乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにする

古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になります。



同種のものに

室内外機の下に他の電気製品や家財などを置かない

水滴が滴下する場合があります、汚損や故障の原因になることがあります。



設置禁止

据付時のご注意

警告

据付けは、「お買上げの販売店」または専門業者にご相談ください

注意

次の項目をご確認ください。

アース工事を行う

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しない。アース工事に不備があると、感電の原因になります。



アース工事

据付場所（水気のある場所など）によっては、漏電遮断器を取付ける

漏電遮断器が取付けられていないと、感電の原因になります。



漏電遮断器取付け

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所には据付けない

万一ガスが漏れて、室外機の周囲にたまると、爆発の原因になります。



設置禁止

ドレン水を確実に排水できるようにする

排水経路に不備があると、室内外機から水が滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になります。



排水

異常や不具合が発生したときは

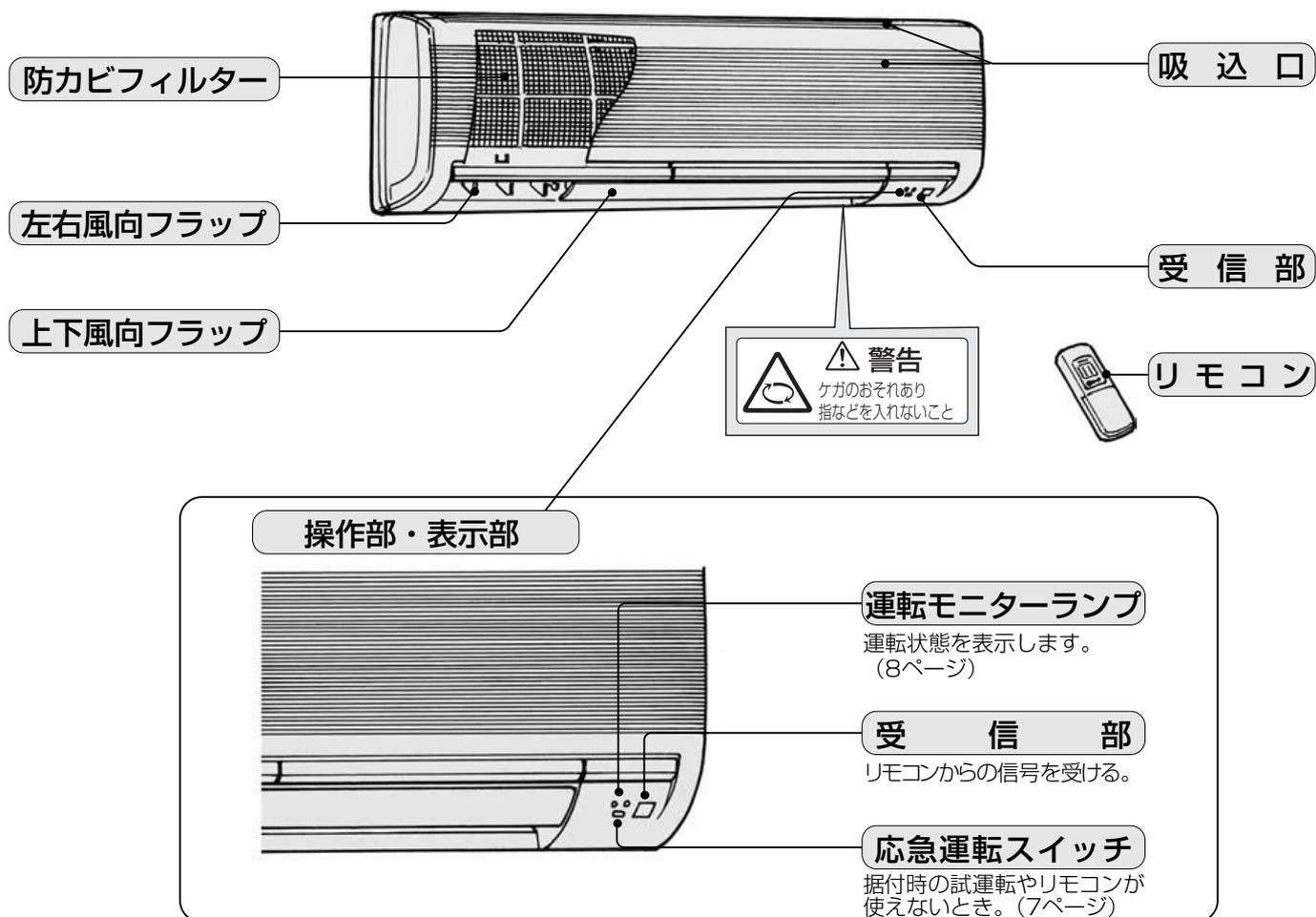
ただちに運転停止し「お買上げの販売店」にご相談ください。(22ページ)

お使いになる前に

安全のために必ずお読みください

各部のなまえとはたらき

室内機



リモコン

送信部

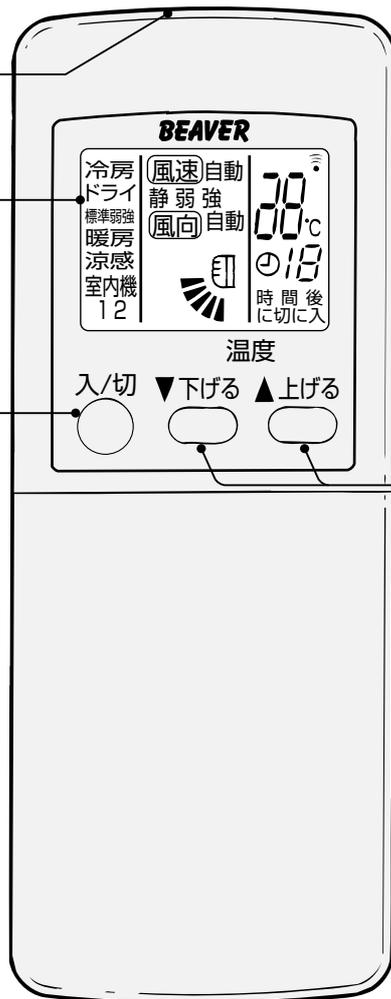
信号を送る。

運転表示部

(説明のために表示すべてを点灯させています。)

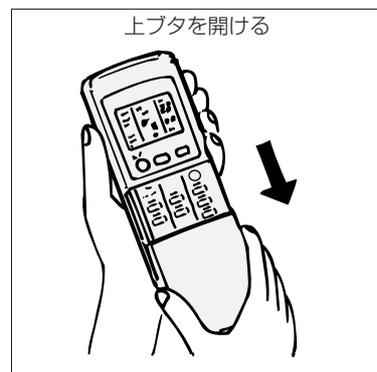
入 / 切ボタン

押すと運転。
もう一度押すと停止。
(8ページ)



温度ボタン

温度の調節をするとき。
(8ページ)



運転切換ボタン

冷房・ドライ・暖房を選ぶとき。
(8ページ)

ドライ調節ボタン

ドライ運転時に室温を微調節したいとき。
(9ページ)

冷房涼感省エネボタン

省エネ運転をしたいとき。
(11ページ)



風速ボタン

風速を調節するとき。
(10ページ)

風向ボタン

風向を調節する。
(10ページ)

タイマー切換ボタン

切タイマー・入タイマーに切換えたいとき。(12ページ)

時間すすむボタン

時間を合わせるとき。
(12ページ)

時間もどるボタン

時間を合わせるとき。
(12ページ)

室内機切換ボタン

1つのリモコンで1台のエアコンのみを操作したいとき。(13ページ)

リセットボタン

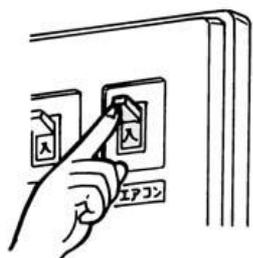
乾電池交換の交換時に必ず押す。(6ページ)

運転前の準備

ルームエアコンの据付けは販売店におまかせください。

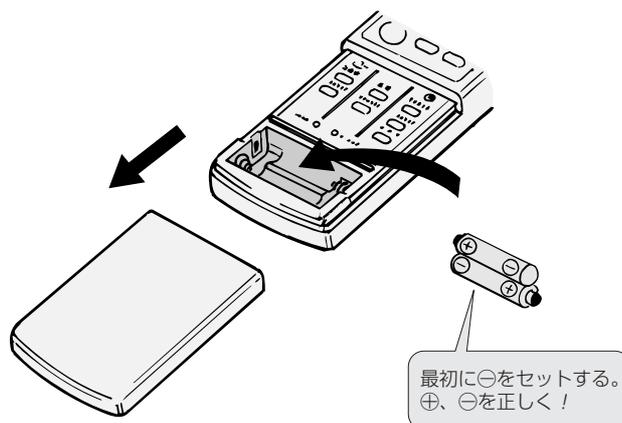
エアコン用ブレーカー

▶ ブレーカーを「入」にする。

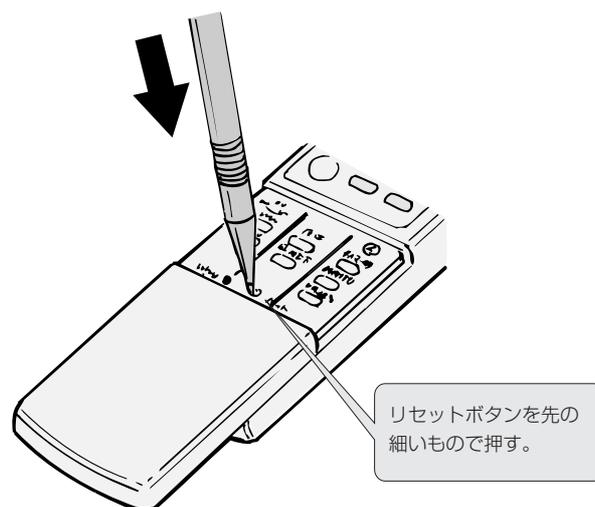


リモコン

1 ▶ 上ボタンを引き抜き、乾電池を入れて上ボタンを取付ける。



2 ▶ リセットボタンを押す。



お知らせ

- 乾電池を交換したら、必ずリセットボタンを押してください。
- リセットボタンを押さないと、正しく作動しないことがあります。
- リセットボタンを強く押しすぎないように注意してください。

応急運転

お使いになる前に

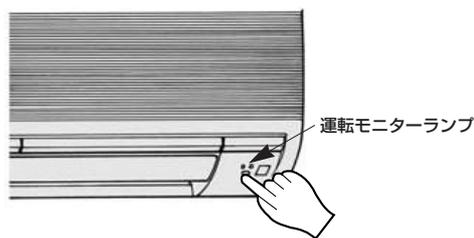
運転前の準備／応急運転

リモコンが使えないとき

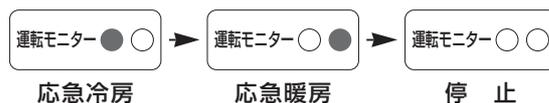
リモコンの乾電池が消耗したり、リモコンが故障したときには、室内機の応急運転スイッチを使って応急運転ができます。

▶ 応急運転スイッチを押す。

1回押すごとに**応急冷房**→**応急暖房**→**停止**の順に変わります。



室内機の運転モニターランプを用いて運転内容を表示します。



運転内容は下のようになります。ただし、最初の約30分間は温度調節がはたらかず連続運転になり風速は強になります。

運転内容	冷房	暖房
設定温度	24℃	24℃
風速	弱	弱
上下風向フラップ	自動	自動

●停止するときは

▶ 応急運転スイッチを「停止」にする。

リモコンの取扱い

- 信号の届く範囲は室内機の正面に向けて直線距離で約6m以内です。
- ボタンを押すと室内機から"ピッ"という受信音が出て、運転モニターランプ1回が点滅します。音がしないときは操作をやり直してください。
- 運転中は"ピッ"、停止するときは"ピー"と音が鳴ります。
- リモコンを大切に扱ってください。落したり、投げたり、水などがかかると故障の原因になります。
- 表示部には液晶(材質:ガラス)を使用しており、落下による破損で表示が点灯しなくなる場合がありますので十分注意してください。
- リモコンを受信しない時は20ページの「リモコンを受信しない」の内容をお確かめください。

壁などに取付ける場合

- お部屋の照明を点灯させ、を押して、室内機からの受信音が"ピッ"と鳴る位置にリモコンホルダーを取付けてください。

リモコンの取付け・取外しかた

取付けかた リモコンホルダーへ差込んでください。

取外しかた 上へ引抜いてください。

乾電池について

乾電池の交換目安

信号が届かなくなったり、表示がうすくなったり、ボタン操作時に全点灯表示になって、冷房運転になったときは、2本とも新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。

- 乾電池の寿命は約1年間です。マンガン乾電池を使用すると誤動作することがありますので使用しないでください。付属の乾電池は最初にお使いいただくために用意しているもので、1年に満たないうちに消耗することがあります。

⚠注意 乾電池取扱い

- 乾電池の溶液が皮膚や衣服に付着したときはきれいな水で洗い流し、また眼に入ったときはきれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。

お願い

- 液漏れによる故障をさけるために長期間ご使用にならないときは乾電池を全部取出してください。
- 充電式乾電池は使用しないでください。

簡単運転（冷房・ドライ・暖房）

運転内容を選び、温度を細かく調節できます。



1 入/切 ● を押す。

2 運転切換 ● を押して、運転の内容を選ぶ。
1回押すごとに冷房→ドライ→暖房の順に運転内容が変わります。

● 停止するときは
入/切 ● を押す。

1度セットすると、次からは ● を押すだけで、同じ内容の運転ができます。

.....

▶ **温度を変えたいときは**

■ 温度を下げたいときは ▼下げる ● を押す。
1回押すごとに1℃ずつ下がります。

■ 温度を上げたいときは ▲上げる ● を押す。
1回押すごとに1℃ずつ上がります。

リモコンの設定温度範囲は16℃～31℃です。

温度のおすすめ範囲	冷房	26℃～28℃
	暖房	22℃～24℃

ドライ運転のとき

- 温度調節（温度設定）はできません。
- 室温をやや下げる運転をしています。

室内機の表示内容

室内機の右側についている運転モニターランプが運転中の状態を表示します。

運転モニター ● ○

運転モニターランプの表示について

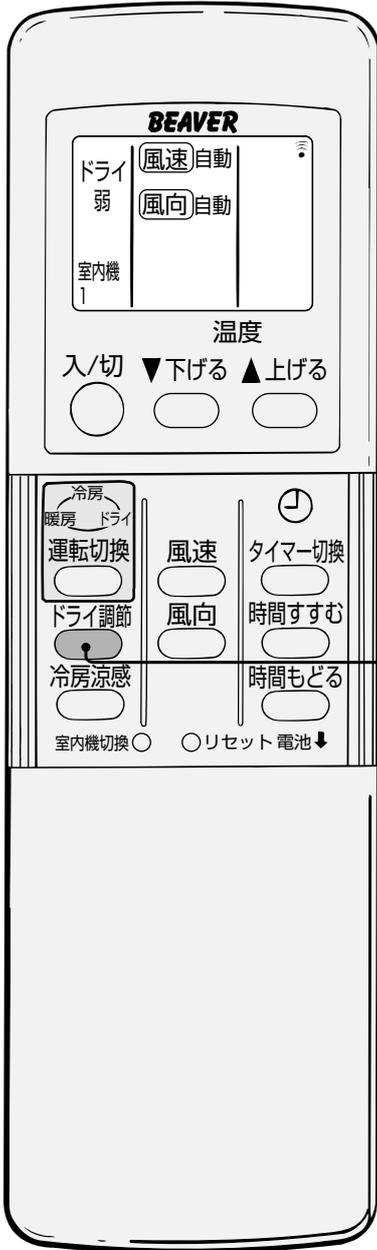
表示	状態	目標温度と室温の差
● ●	目標温度に向かってエアコンが運転中であることを示します。目標温度になるまで、しばらくお待ちください。	約2℃以上
● ○	お部屋の温度が目標に近づいたことを示します。	約2℃以下

ドライ調節

お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取除く運転をします。



簡単運転(ドライ)をしているときにお使いください。



ドライ調節
 を押す。

1回押すごとに標準→弱→強の順に変わります。

3モード ドライ	運 転 内 容	設定温度の目安
ドライ 標準	お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取除く運転をします。	室温より2℃低い温度になります。
ドライ 弱	除湿能力を弱めた運転をします。	室温より1℃低い温度になります。
ドライ 強	除湿能力を強めた運転をします。 室温はやや下がります。	室温より3℃低い温度になります。

設定温度が消えます。

●停止するときは

を押す。

知っとく情報

3モードドライの使いかた

肌寒さを感じる時はドライ弱に、むし暑く感じるときはドライ強でお使いになることをおすすめします。



お知らせ

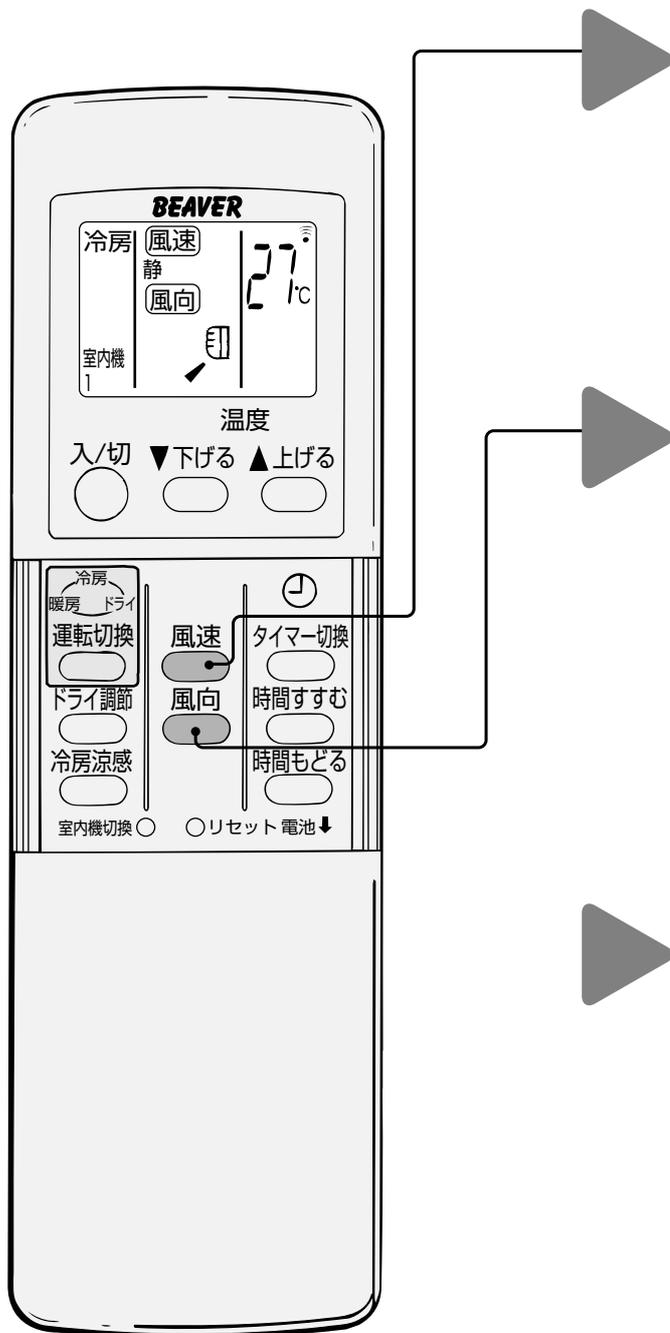
■ドライ運転を開始すると室温を正しく検知するため送風運転を約3分間行い、室外機の運転を開始します。

お好み運転

簡単運転(冷房・ドライ・暖房) / ドライ調節

風速・風向の調節

風速や風向をお好みに調節して、心地よい風を感じてください。



風速を変えるときは、

風速 を押す。

1回押すごとに自動 → 静 → 弱 → 強の順に変わります。

風速静は室内外機の運転を低く抑えます。(通常よりも能力が低くなります。)

風速自動は設定温度と室温の差が大きいと風速を強め、差が小さくなると徐々に風速を弱め、静かな運転になります。

上下の風向を変えるとき

風向 を押す。

1回押すごとに自動 → (1) → (2) → (3) → (4) → (5)の順に変わります。

上下風向のおすすめ範囲は

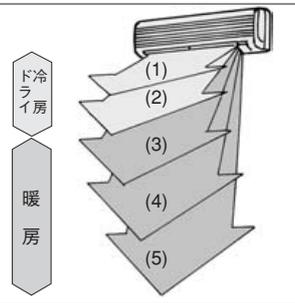
ふだんの風向は自動でお使いください。

お好みで合わせるときは、

冷房・ドライ → (1)、(2)

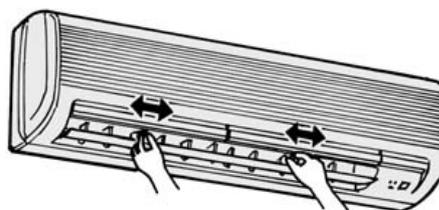
暖房 → (3) ~ (5)

をおすすめします。



左右の風向を変えるときは

手動により左右風向フラップを動かしてください。



調整は運転を始める前に行ってください。

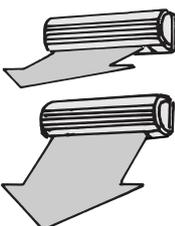
運転中は上下風向フラップが自動で動くため、手をはさまれることがあります。

風向自動について

風向を自動にすると、運転内容によって上下風向フラップの位置が自動的に決定され、効果的な運転を行います。

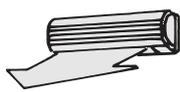
■暖房時

吹出し温度が低いとき水平方向に吹出します。吹出し温度が暖まったとき下向きに吹出します。



■冷房時・ドライ時

水平方向に吹出します。



お知らせ

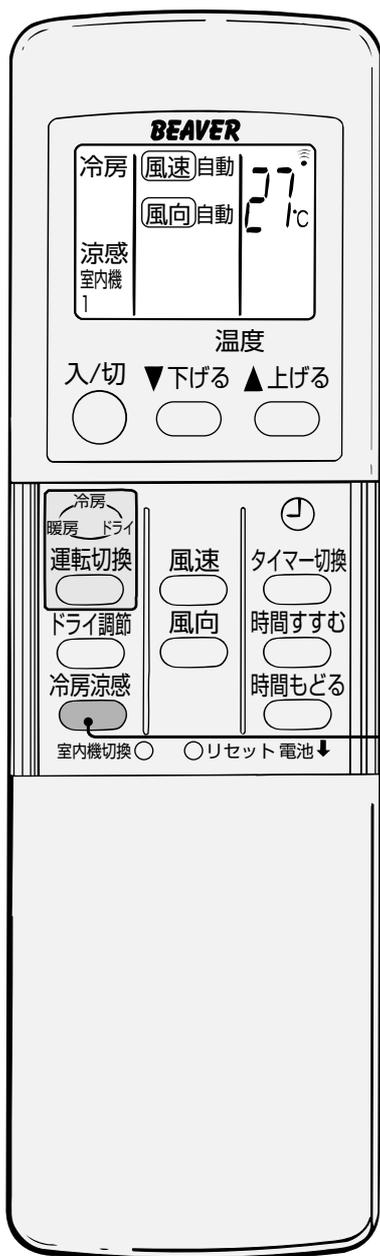
- 冷房運転時 (1) のとき水平吹出しになります。
- 暖房運転時の吹出し温度が低いとき、または霜取運転時は自動的に水平吹出しになります。
- ドライや冷房運転で下吹き (4) ~ (5) の状態で約30分~1時間使用すると、水滴が滴下するのを防ぐため自動的に水平吹出しになります。
- 暖房運転時、エアコンの下に家具やカーテンボックスなどがあるところでは、風向を下吹き (3) にすると効果的です。
- 上下風向調節はリモコンで操作してください。フラップを手で動かすと故障の原因となります。

冷房涼感省エネ運転

風を上下に変化させ、ひかえ目な温度で健康的な冷房を行います。



簡単運転(冷房)をしているときにお使いください。



冷房涼感 を押す。

設定温度は自動的に2°C上がります。

• 解除するときには

冷房涼感 を押す。

知っとく情報

冷房涼感省エネ運転はこんなしくみ

風が上下に変化すると、いつもより涼しく感じます。だから設定温度を自動的に約2°C上げても快適さはそのまま健康的な冷房運転を行います。

お知らせ

- 冷房涼感省エネ運転中はエアコンが自動的に風向きをコントロールしているので  で風向きを変えることができません。
 を押すと冷房涼感省エネ運転を解除します。
- 冷房涼感省エネ運転は時々涼しい風をあてる制御のため、上下風向は水平方向、下向き方向で一定時間止まります。

お好み運転

風速・風向の調節／冷房涼感省エネ運転

タイマー運転 (切・入タイマー)

おやすみ前や起きるときなどに合わせて、時間をセットすると便利です。



簡単運転 (冷房・ドライ・暖房) をしているときにお使いください。

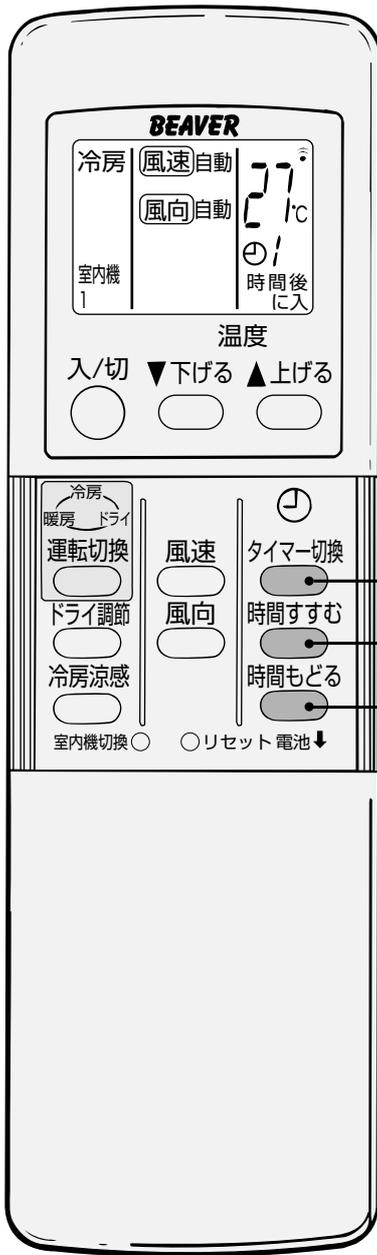
切タイマー

予約時間になると、運転を停止します。
例えば、おやすみ前に。

入タイマー

予約時間になると、運転を開始します。
例えば、帰宅したとき、起きるときに。

■切タイマー・入タイマーは同時に設定できません。



1 運転中に ^{タイマー切換} を押して、
切・入タイマーにセットする。

1回押すごとに解除→切タイマー→入タイマーの順で変わります。

タイマー設定時、室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

2 時間すすむ 時間もどる で、タイマー時間を合わせる。

セットできる時間は1時間単位で12時間までです。

• 解除するときには

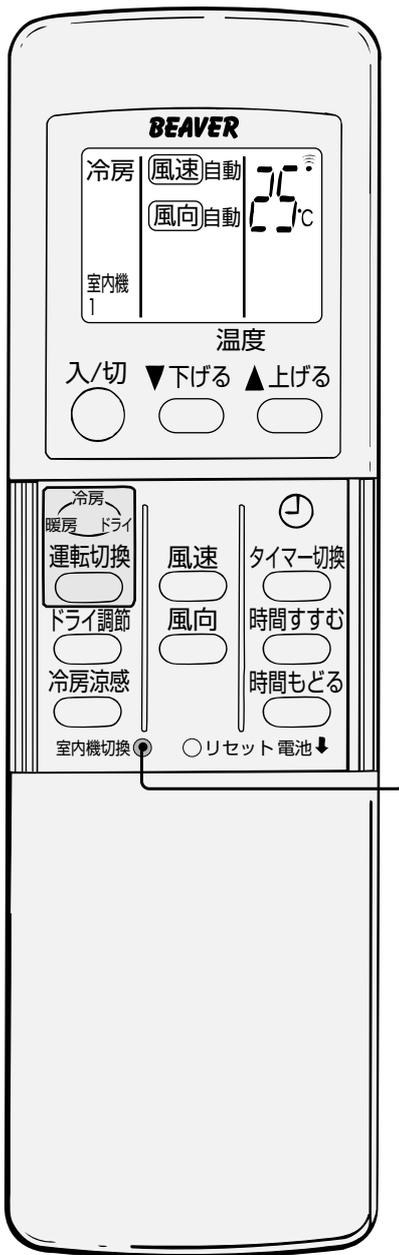
▶ ^{タイマー切換} を押して、タイマーを解除する。

お知らせ

- タイマー予約中及び、予約後に ^{入/切} を押すと、タイマー予約が取消され、すべての運転が止まります。
- 「入タイマー運転」設定時は室内機の運転モニターランプが点灯して、エアコンが停止状態となり、設定時間になると運転は開始します。

室内機切換

1つのリモコンで1台のエアコンのみを操作したい時にお使いください。



室内機切換 ● を押す。

1回押すごとに ^{室内機} 1 → ^{室内機} 2 の順に変わります。

室内機切換のはたらき

- ブレーカーを「入」としてから、1回目のリモコン受信が行われた時に、そのリモコンで設定した室内機番号を、室内機の室内機番号とします。
- 2回目のリモコン受信からは1回目に受信した室内機番号のリモコンのみ受けつけます。
- ブレーカーを「切」にしますと、設定が失われます。ブレーカーを「入」にしたときは再度設定してください。

お知らせ

- リセットボタンを押すと、リモコンの設定が ^{室内機} 1 となりますので、^{室内機} 2 でお使いになられていた場合はリモコンの設定を ^{室内機} 2 にしてください。
- 室内機切換ボタンは先の細いもので押ししてください。
- 室内機切換ボタンを強く押しすぎないように注意してください。
- 1回目のリモコン受信の際、受信させたい室内機に向けてリモコンを操作してください。その時にもう1台の室内機が受信しないように注意してください。
- 設定を間違えた場合はブレーカーを「切」にしてからやり直してください。
(一度ブレーカーを「切」とした場合、約30秒以上過ぎてからブレーカーを「入」にしてください。)
- 停電があった場合は、再度設定を行ってください。

お好み運転

タイマー運転 (切・入タイマー) / 室内機切換

マルチエアコンの取扱いかた

インバーターマルチエアコンは、複数台の室内機を1台の室外機に接続して運転できるエアコンです。組合せた室内機は、すべて同時運転可能です。ただし、1台の室内機で冷房・ドライ運転、他の室内機で暖房運転という使い方はできません。

同時運転のしかた

- 室内機を同時に運転するときは、室外機的能力範囲内で運転するため、室内機1台あたりの能力は1台運転するときよりも低下する場合があります。
- お部屋があまり冷えない、または暖まらないときは、室外機的能力範囲内で運転を行ってください。
- 同時運転するときの能力については、室外機に同梱している「ビバーエアコンフリーマルチ仕様表」を参照してください。

ご使用上の注意

気をつけましょう

1台の室内機で冷房運転、他の室内機で暖房運転という使い方はできません。

冷房・ドライ運転終了後に、他の室内機で暖房運転する場合は、冷房・ドライ運転をしていた室内機を設定温度16℃の暖房にして30分程運転を行ってください。

どうして

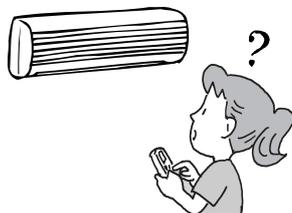
■ 最初に運転した室内機の運転が優先されるため、あとから運転を始めようとした室内機は運転を始めません。

■ 冷房・ドライ運転していた室内機に露がつく可能性があります。

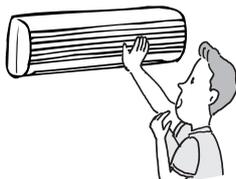
故障かな？と思ったら

気をつけましょう

暖房したときにすぐ風が吹出ない。



停止中の室内機が暖かい。
停止中の室内機から水の流れるような音がする。



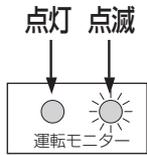
どうして

■ 十分に暖かな風をお届けするため準備中ですのでそのままお待ちください。
■ 霜取運転中に新たに室内機の運転を開始すると霜取運転中は待機し、霜取運転終了後に暖房運転を開始しますのでそのままお待ちください。

■ 停止中の室内機にも少しですが冷媒を流しているためです。

こんな表示が出たら

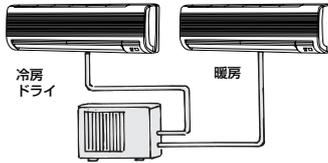
こんなときは



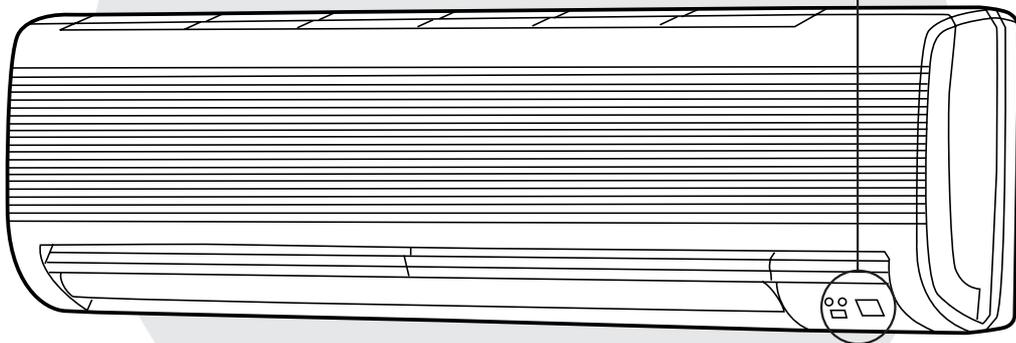
各室内機の
運転内容を確認してください

お答えします

冷房・ドライ運転と
暖房運転とがある場合



■他の室内機と運転内容を合わせた後、いったん室内機を停止させてから再度運転を行ってください。



お手入れ・困ったときに

マルチエアコンの取扱いかた

防カビフィルターの取外し、取付けかた

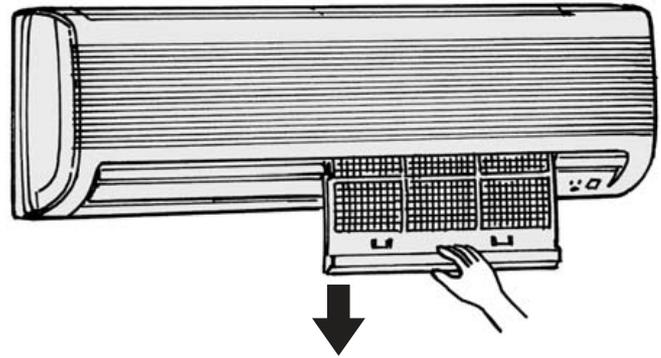
お手入れの前に

- 電源、ブレーカーを切る。

防カビフィルターの取外し（左右2枚）

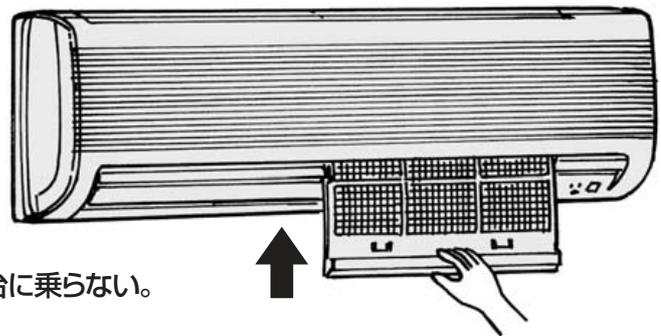
- 1▶ 防カビフィルターの下部の凸部をつまみます。

- 2▶ 下へ引きます。



防カビフィルターの取付けかた

- ▶ 防カビフィルターを取付けるときは矢印の方向に確実に奥へ押込む。



防カビフィルターの脱着のときは、不安定な台に乗らない。
転倒などによるケガの原因になります。

お手入れ

防カビフィルター

ゴミやほこりがたまると、冷暖房の能力が落ち電気代のムダになります。お手入れはまめにしましょう。

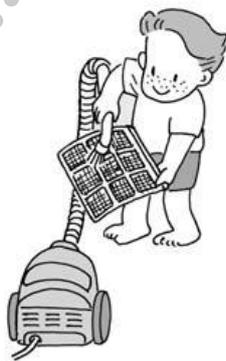
お手入れの前に

- ブレーカーを切る。



室内機・リモコンの掃除

- やわらかい布でからぶきする。ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉の使用、たわしやスポンジの硬い面などで洗わない。
- お手入れのときは、不安定な台に乗らない。転倒などによるケガの原因になります。



防カビフィルターの掃除(2週間に1度の目安)

- 取外した防カビフィルターのほこりは掃除機で吸取るか、水洗いをし日陰でよく乾かす。
- 汚れがひどいときは、中性洗剤をとかしたぬるま湯ですすぐ。
 - 熱い湯(約50℃以上)で洗わない。変形することがあります。
 - 防カビフィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさない。

お手入れ・困ったときに

お手入れ
防カビフィルター
の取外し、
取付け

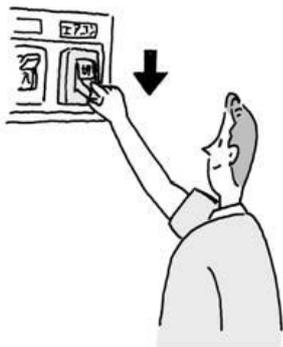
長期間ご使用にならないとき

長期間ご使用にならないとき

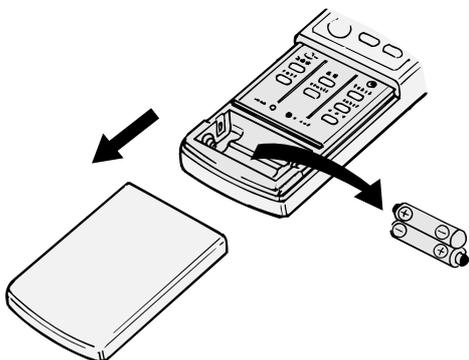
- 1 3~4時間、送風運転してエアコン内部を乾燥させる。
※送風運転するには、設定温度を一番高くして簡単運転(冷房)にします。(8ページ)



- 2 運転を止め、ブレーカーを切る。

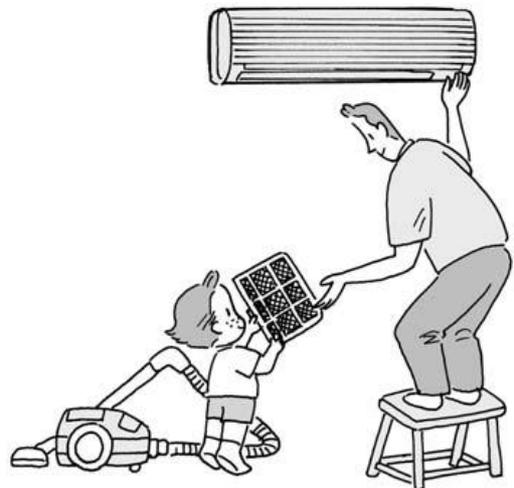


- 3 リモコンから乾電池を取出す。



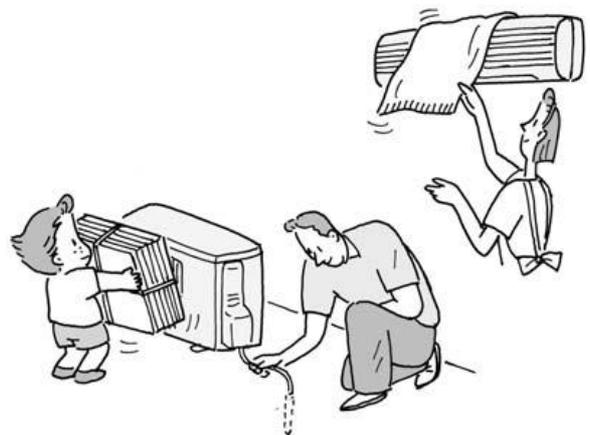
再度使い始めるとき

- 1 防カビフィルターを掃除して、取付ける。
■「運転前の準備」(6ページ)の要領で準備してください。



- 2 室内外機の吹出口・吸込口がふさがれていないことを確認する。

- 3 アース線がはずれていないことを確認する。室内機側に取付けてある場合があります。



故障かな？と思ったら

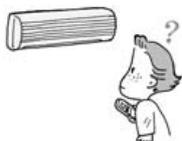
修理を依頼される前に、次の点をお調べください。こんなときは故障ではありません。

故障かな？

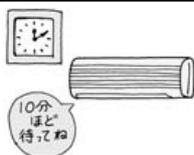
再運転にしても、
3分間ほど動かない。



暖房運転にしたとき、
すぐに風が吹出さない。



暖房運転中、
10分ほど運転が
止まる。



“ポコポコ”という音がする。



“ピシッ”という音がする。



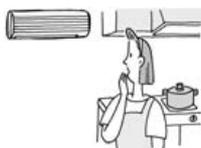
水の流れるような音や
ときどき“プシュ”
という音がする。



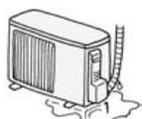
風向が途中で変わる。
上下風向の調節が
きかない。



よく冷えない。



室外機から水または
水蒸気が出る。



部屋がにおう。



お答えします。(故障ではありません)

■3分たてば、運転します。
エアコンの保護のため、止まっています。
そのままお待ちください。

■十分に暖かな風をお届けするため準備中です。
そのままお待ちください。

■室外機についた霜をとかしています。(霜取運転)
長くて10分で終了しますので、そのままお待ちく
ださい。(外気温度が低く、湿度が高いときに霜が
つきます。)

■レンジフードや換気扇を回したとき排水用ホース
から室外の空気を吸込み、ホース内の水がすいあ
げられるときに出る音です。
風の強いときにホース出口から空気が押し込まれて
出る場合もあります。
対応部品を用意しております。お買上げの販売店
にご相談ください。

■温度変化で前面パネルなどが膨張・収縮してこす
れる音です。

■エアコン内部の冷媒が流れている音や冷媒の流れ
が切換わるときの音です。

■ドライや冷房運転中、下吹きで約30分～1時間
経過すると、水滴が滴下するのを防ぐため自動的
に水平吹きになります。
■暖房運転時の吹き出し空気温度が低いとき、霜取運
転中は自動的に水平吹きになります。

■換気扇やガスコンロを使用する部屋では、冷房負
荷が大きくなり、冷えが悪い場合があります。
■外気温が高いとき、冷えが悪い場合があります。

■冷房時に、冷えた配管や配管接続部に水滴が付き、
滴下するためです。
■暖房時に、霜取運転でとけた水または水蒸気が出
るためです。
■暖房時に、熱交換器についた水が滴下するためです。

■エアコンが壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ
込んだにおいを吸込んで、風を吹出すためです。
エアコンの掃除をおすすめします。

お手入れ・困ったときに

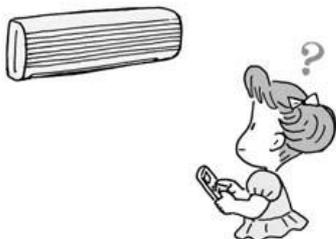
故障かな？と思ったら
長期間ご使用にならないとき

もう一度お確かめください

こんなとき

お確かめください。

動かない。



- ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか。
- 入タイマーの設定になっていませんか。(12ページ)

よく冷えない、
暖まらない。



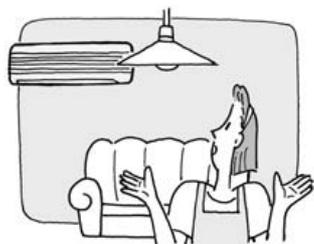
- 温度の調節が適切になっていませんか。(8ページ)
- 室外機の能力以上で、室内機を複数台同時に運転していませんか。(14ページ)
- 防カビフィルターが汚れていませんか。(17ページ)
- 室内外機の吹出口・吸込口をふさいでいませんか。
- 窓やドアが開いたままになっていませんか。

リモコンの表示がでない、
表示がうすい。
リモコンを受信しない。



- 乾電池が消耗していませんか。(6~7ページ)
- 乾電池の取付けが(+) (-) 逆になっていませんか。(6ページ)
- テレビやビデオのリモコンが押されたままになっているとリモコンを受信しないことがあります。

停電があったとき。



- エアコンは停止したままです。通電後にあらためて、リモコンの  を押してください。
- 室内機切換を利用している場合には再度設定を行ってください。(13ページ)

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、「お買上げの販売店」(22ページ)にご相談ください。

運転モニターランプが点滅するときは、運転を停止し、「お買上げの販売店」にご相談ください。以下のような場合には、運転を停止し、「お買上げの販売店」にご相談ください。

- 室内機から水が漏れるとき。
- 電子式点灯方式の蛍光灯(インバーター蛍光灯など)がある部屋では、リモコンからの信号を受けつけない場合があります。

- 電波の弱い地域では、テレビ・ラジオなどにノイズが入る場合があります。その場合は増幅器などの取付けをおすすめします。

お願い

- 雷が鳴り出したら、早めに運転を止め、電源プラグを抜いてください。電気部品が損傷することがあります。

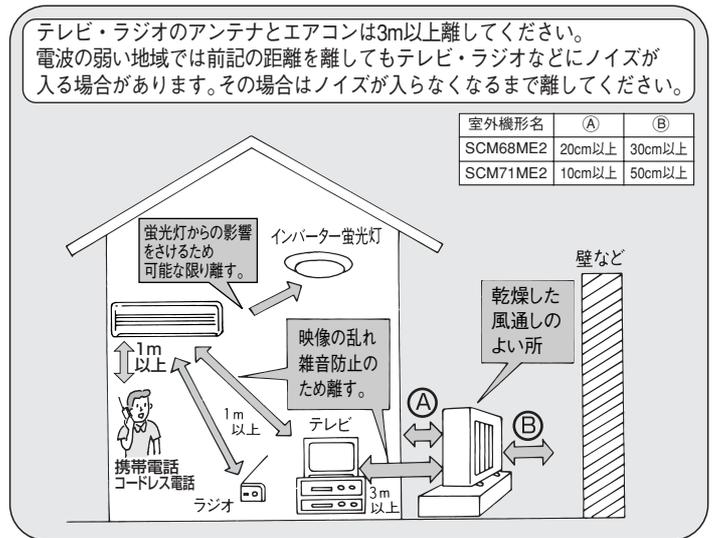
設置・点検・移設

「安全のために必ず守ること」(2～3ページ) をご確認ください。

据付場所について

以下の場所への据付けはさけてください。

- 可燃性ガスの漏れるおそれのある所
 - 高周波機器、無線機器などがある所
 - 機械油が多い所
 - 海浜地区など塩分が多い所
 - 温泉地などや硫化ガスが発生する所
 - 油の飛散る、油煙のたちこめる所
 - 積雪により室外機がふさがれる所
 - クレーン車、船舶など移動するものへの設置
- ※室内機からの排水は、水はけのよい所にしてください。



電気工事についての注意

- 電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
- ブレーカー容量は必ず守ってください。
100V用機種はAC100Vで200V用機種はAC200Vで使用してください。

運転音にも配慮を

- 据付けにあたってはエアコンの重量に十分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。
- 室外機の吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。
- 室外機の吹出口近くには物を置かないでください。機能低下や運転音増大のもとになります。
- 使用中、異常音がある場合は、「お買上げの販売店」にご相談ください。

移設は専門業者へ依頼

- 増改築・引越しのためエアコンを取外したり、再据付けする場合は、専門の技術や工事が必要になります。

点検整備のおすすめ

- エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下することがあります。また、ゴミやほこりなどにより、においが発生したり、ドレンホースなどの排水経路のつまりにより室内機から水漏れすることがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備及び費用は「お買上げの販売店」にご相談ください。

エアコンの内部洗浄について

- 市販のエアコン洗浄剤を使用すると、ドレンホースなどの排水経路のつまりによる水漏れや電気品などの故障の原因となる可能性があります。また、ケガや感電などの危険がありますのでエアコン内部洗浄をご希望されるかたは、お近くの「お買上げ販売店」・「修理前の相談や修理を依頼する場合のご相談窓口」にお申し付けください。

警告

- エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買上げの販売店にご相談ください。
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認してください。
- エアコンに使用される冷媒そのものは安全です。
冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因となります。



なお、ご不明な点があるときは「お買上げ販売店」にご相談ください。

お手入れ・困ったときに

もう一度確かめください／設置・点検・移設

サービスと保証

サービスをお申し出になる時

19, 20ページに従って調べていただきなお異常のあるとき、および20ページのようなときにはお買い上げの販売店にご連絡ください。

連絡していただきたいこと

- 製品形式、お買い上げ年・月 — 保証書をご覧ください。
- 異常の内容 — できるだけ詳しく。
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 訪問ご希望日時

保証書について

保証書は所定項目への記入と販売店印が押してあることをご確認のうえお買い上げの販売店よりお受け取りいただき大切に保管しておいてください。

保証期間などについて

保証期間はお買い上げの日から**1年間**です。ただし冷媒回路部品は**5年間**です。保証期間内に万一故障した場合は保証書の記載内容により、お買い上げの販売店が修理いたします。

保証期間経過後の修理について

修理によってエアコンの機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。修理については販売店にご相談ください。メーカーは販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給いたします。

補修用性能部品の保有期間について

エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後**9年**です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は

お買い上げの販売店または、お近くの「お客様相談センター」にお問い合わせください。

☎ 22, 23ページ

お客様ご相談窓口のご案内

◇フィルターやリモコンなどのご注文、修理のご依頼、お取り扱い・お手入れなどのご相談はまず**お買い上げの販売店**までお問い合わせください。

◇転居やその他の理由でお買い上げの販売店にご相談できない場合の修理のご依頼は「**修理受付窓口**」へどうぞ。

フリーダイヤル
修理受付窓口 全国共通 **0120 - 975 - 365**
24時間webサービス受付
<http://www.mhi.co.jp/aircon/cs/service/index.html>

◇ご購入についてのご相談、お取り扱い方法・お手入れ方法についてのお問い合わせは「**お買物相談室**」へどうぞ。

ビバーエアコンお買物相談室

フリーダイヤル ハイ ジュウコウサンキュー
0120-81-1539

携帯電話・PHSでのご利用は… 052-505-5677

受付時間

平日(月曜日～金曜日)

9:00～12:00

13:00～17:00

◇ビバーエアコン・ホームページ <http://www.mhi.co.jp/aircon/>

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼される時お役に立ちます。

購入店名 _____ 担当者 _____

電 話 _____ 購 入 日 _____

仕 様



冷房・暖房兼用セパレート形(インバーター)

形名		SKM22ME2
仕様	電 源	单相 200V
冷 房 能 力 <kW>		2.2
暖 房 能 力 <kW>		3.2
室内側運転音(強)<dB>		冷房 37 暖房 40
冷房面積のめやす(m ²)	鉄筋アパート南向洋室	15
	木造南向和室	10
暖房面積のめやす(m ²)	鉄筋アパート南向洋室	15
	木造南向和室	12
室内機質量<kg>		7
室内機外形寸法<mm>		室内機 高さ248×幅737×奥行189
付 属 品		リモコン(1個)・リモコンホルダー(1個)・単4形乾電池(2本)

- この仕様値は、1台運転時の数値です。
- この仕様値は、JIS規格(JISC9612)にもとづいた数値です。
- 仕様値は50Hz・60Hz共通です。
- 運転音は反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態で測定すると周囲の音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。
- 室外機、および複数台同時運転時の仕様については、室外機に同梱している「ビークーアコンフリーマルチ仕様表」を参照してください。

愛情点検



長年ご使用のエアコンの点検をぜひ！

このようなことはありませんか。

- コゲくさい臭いがする。電源コード、プラグが異常に熱い。
- 運転音が異常に高くなる。
- 室内ユニットから水漏れがする。
- 漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- その他の異常や故障がある。

運転スイッチを停止にし、コンセントから電源プラグを外して故障や事故防止のため、必ず販売店に点検・修理(有料)をご相談ください。

◆ 廃棄時のご注意 ◆

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



冷熱事業本部 〒452-8561 愛知県清須市西枇杷島町旭三丁目1番地

RRB012A011